

省力化の実現に向けた取組

航空局 航空ネットワーク部 空港技術課
令和6年3月

- 運転支援ガイダンスシステムを導入したプラウ除雪車 2 台及びスノーパ除雪車 1 台のオペレータへヒアリングを実施。

助手の主な役割		従来への対応	省力化（ワンオペ運用）に向けた対応
除雪作業中	周辺の安全確認	主に左側の縁標識、灯火を確認	ガイダンスシステムによる画面表示、接近警告で確認可 【今年度の除雪作業を通じて有効性を確認】

【その他】助手の役割		従来への対応	省力化（ワンオペ運用）に向けた対応
除雪作業中	グレーダ作業の仕上がり状況の確認	助手による確認が主	運用ルールの検討により整理。
	プラウ、ブラシ高さの調整	仕上がり状況等を見て、オペレータ、助手の2名が降車して調整	
準備	車庫出入りの安全確認、誘導	助手が降車し、確認・誘導	

- 助手の主な役割である周辺の安全確認は、基本的にガイダンスシステムにより対応可能。
→次年度以降は、運用ルールの検討およびワンオペ運用に向けた取組を進めていく。